



2022年11月14日

各位

会社名 株式会社オプティマスグループ  
代表者名 代表取締役社長 山中信哉  
(コード：9268 東証スタンダード市場)  
問合せ先 総務・IRユニット長 足立 敢  
(TEL：03-6370-9268)

### 2023年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました「2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の連結業績予想」を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年3月期 連結業績予想(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 53,500	百万円 3,600	百万円 3,470	百万円 2,330	178円40銭
今回発表予想(B)	57,500	3,200	3,100	2,400	177円42銭
増減額(B-A)	+4,000	-400	-370	+70	-98銭
増減率(%)	+7.4%	-12.2%	-10.6%	+2.9%	-0.6%
(ご参考)前期実績	45,538	3,071	3,072	2,544	194円80銭

#### 2. 連結業績予想の理由

第2四半期累計期間の業況実績や今後見込まれる事業環境等を勘案し、改めて2023年3月期の連結業績の見通しを精査致しました。その結果、売上高については上方修正、親会社株主に帰属する当期純利益については概ね従前予想の水準を維持できる見通しである一方で、営業利益及び経常利益については、若干の下方修正の見通しとなります。

当社グループの中核市場であるニュージーランドでは、物価高騰に対処するための継続的な利上げ

による急速な消費の冷え込みやガソリン価格の高騰、中古自動車に対する環境規制の導入等もあり中古自動車輸入総量に対して厳しい環境が今後も見込まれる中で、底堅い需要を着実に捉えていくことを企図しています。また、依然として不安定な供給状況となっている新車市場の状況もあり、中古自動車の調達価格は一層の高水準を推移しており、販売価格の上昇につながっております。このような事業環境を背景に、想定される輸出数量や販売価格やマージン確保の見通し等について再度検討し、年間の業績予想の見直しを行いました。

その結果、2023年3月期通期の業績予想は、売上高575億円（前回公表比7.4%増）、営業利益32億円（同12.2%減）、経常利益31億円（同10.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益24億円（同2.9%増）の見通しに修正致します。

なお、剰余金の配当につきましては、本日公表いたしました「2023年3月期剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ」に記載の通り、現時点で変更の予定はなく、期初の予想通りの年間配当53円を維持する見通しです。

（注）上記の市場予想、連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断並びに予想したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上